2025 年度 授業計画(シラバス)

学 科	医療心理科		科 E	区	分	専門分野	授業の方法	講義		
科目名	心理総論Ⅶ		必修/	選択	の別	必修	授業時数(単位数)	30	(2)	時間(単位)
対象学年	2年		学期及	び曜	時限	後期	教室名			
担当教員	奥元 勝久	実務経験と その関連資格								

《授業科目における学習内容》

ソーシャル・スキルズ・トレーニング(社会生活技能訓練)は認知行動療法のひとつです。授業では対人関係に必要なコミュニケーションスキルを、グループワークを通して学習していきます。基本訓練モデル(場合によっては問題解決法)のリーダー、それからメンバーとして経験を積むことで、現場での基礎的な実践力を養います。

《成績評価の方法と基準》

試験素点70%、出席評価点20%、平常評価点10%

《使用教材(教科書)及び参考図書》

関連資料を配布します。

《授業外における学習方法》

SSTで学んだことを、生活の中で実践できるように意識してください。またSSTでは「主体性」が最も重要とされています。自分の人生を、学校生活を主体的に生きる意識を持つようにしてください。

《履修に当たっての留意点》

SSTは医療・福祉に限らず、教育や司法の現場にも様々に応用されています。五感をしっかり働かせて講義に集中し、まずは 基本訓練モデルを身につけてください。

	授業の 方法		内 容	使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第 1 回	講義形式	授業を 通じての 到達目標	SSTの基本訓練モデルの流れを理解する。	テキスト、PC、プ ロジェクター、配	配布資料で該当項目を 調べ、専門用語に触れ る。	
		各コマに おける 授業予定	SSTの基本訓練モデルのシナリオを読み合わせてロールプレイ をする。	布資料、映像資料		
第	講義	授業を 通じての 到達目標 SSTの基本訓練モデルの流れを理解する。		テキスト、PC、プ	配布資料で該当項目を	
2	莪形式	各コマに おける 授業予定	SSTの基本訓練モデルのシナリオを読み合わせてロールプレイ をする。	ロジェクター、配 布資料、映像資 料	調べ、専門用語に触れる。	
第	講義形式	授業を 通じての 到達目標	SSTの基本訓練モデルの流れを理解する。	テキスト、PC、プ	配布資料で該当項目を	
3		各コマに おける 授業予定	SSTの基本訓練モデルのシナリオを読み合わせてロールプレイをする。	ロジェクター、配 布資料、映像資 料	調べ、専門用語に触れる。	
第	講	授業を 適比での 到達目標 SSTの基本訓練モデルを習得する。		テキスト、PC、プ	配布資料で該当項目を	
4	義形式	各コマに おける 授業予定	役割(リーダー、コリーダー、板書係)を決めて、基本訓練モデルを実施する。	ロジェクター、配 布資料、映像資 料	調べ、専門用語に触れる。	
第	講義形式	授業を 通じての 到達目標	SSTの基本訓練モデルを習得する。	テキスト、PC、プ	配布資料で該当項目を 調べ、専門用語に触れ る。	
5		各コマに おける 授業予定	役割(リーダー、コリーダー、板書係)を決めて、基本訓練モデルを実施する。	ロジェクター、配 布資料、映像資 料		

	授業の 方法		内 容	使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第	講義形式	授業を 通じての 到達目標	SSTの基本訓練モデルを習得する。	テキスト、PC、プ ロジェクター、配	配布資料で該当項目を 調べ、専門用語に触れ る。	
6 □		各コマに おける 授業予定	役割(リーダー、コリーダー、板書係)を決めて、基本訓練モデル を実施する。	布資料、映像資料		
第 7 回	講義形式	授業を 通じての 到達目標	にての SSTの基本訓練モデルを習得する。 _{達目標}		配布資料で該当項目を	
		各コマに おける 授業予定	役割(リーダー、コリーダー、板書係)を決めて、基本訓練モデル を実施する。	ロジェクター、配 布資料、映像資 料	調べ、専門用語に触れる。	
第。	講義	授業を 通じての 到達目標	SSTの基本訓練モデルを習得する。	テキスト、PC、プロジェクター、配	配布資料で該当項目を	
	我形式	各コマに おける 授業予定	役割(リーダー、コリーダー、板書係)を決めて、基本訓練モデル を実施する。	布資料、映像資料	調べ、専門用語に触れる。	
第 身	講義	授業を 通じての 到達目標	SSTの基本訓練モデルを習得する。	テキスト、PC、プロジェクター、配	配布資料で該当項目を	
	形 各コマに おける 授業予定		役割(リーダー、コリーダー、板書係)を決めて、基本訓練モデル を実施する。	布資料、映像資料	調べ、専門用語に触れる。	
第	講義	授業を 通じての 到達目標	SSTの基本訓練モデルを習得する。	テキスト、PC、プロジェクター、配	配布資料で該当項目を	
10回	義形 式	各コマに おける 授業予定	役割(リーダー、コリーダー、板書係)を決めて、基本訓練モデル を実施する。	布資料、映像資料	調べ、専門用語に触れる。	
第	講義形式	授業を 通じての 到達目標			配布資料で該当項目を	
11		各コマに おける 授業予定	役割(リーダー、コリーダー、板書係)を決めて、基本訓練モデル を実施する。	布資料、映像資料	調べ、専門用語に触れる。	
第 章	講義	授業を 通じての 到達目標	SSTの基本訓練モデルを習得する。	テキスト、PC、プロジェクター、配	配布資料で該当項目を	
	彩形式	各コマに おける 授業予定	役割(リーダー、コリーダー、板書係)を決めて、基本訓練モデル を実施する。	布資料、映像資料	調べ、専門用語に触れる。	
第	講義形式	授業を 通じての 到達目標	SSTの基本訓練モデルを習得する。	テキスト、PC、プロジェクター、配	配布資料で該当項目を 調べ、専門用語に触れ る。	
13		各コマに おける 授業予定	役割(リーダー、コリーダー、板書係)を決めて、基本訓練モデル を実施する。	布資料、映像資料		
第 14 回	講義形式	授業を 通じての 到達目標	SSTの基本訓練モデルを習得する。	テキスト、PC、プロジェクター、配	配布資料で該当項目を	
		各コマに おける 授業予定	役割(リーダー、コリーダー、板書係)を決めて、基本訓練モデル を実施する。	布資料、映像資料	調べ、専門用語に触れる。	
第	講義形式	授業を 通じての 到達目標	当該科目で学んだ知識をアウトプットできる。	テキスト、PC、プロジェクター、配	配布資料で該当項目を調べ、専門用語に触れる。	
15 回		各コマに おける 授業予定	講義内容を振り返り、まとめる。	布資料、映像資料		